

木のすまい新聞

木の家

ひょうご木のすまい協議会
Vol. 47
March April 2015

【シリーズあれから3年半】

今回ご紹介するF様は子供の成長に伴い、当時お住まいの賃貸生活が手狭となり、さらには子供がのびのびと遊べるようにと、マイホーム計画を始められました。ハウスメーカーの展示場を見ても現実味がなく、いろいろ模索していた時に『兵庫の注文住宅』という雑誌で「自分たちの理想の家はこれだ」と思える写真を見つけ問い合わせをいただいたのが初めての出会いでした。

それから土地について検討されましたが、「希望の土地はなかなか見付からず、その間、何度も構造見学会や完成見学会に足を運ばれ、家づくり住まい講座にも積極的にご参加いただけました。F様はアレルギー・鼻炎で悩まされていましたこともあり「花粉の入らないクリーンで快適な家がいい」との理由から弊社に決め、その後、土地の目途が立った時点では設計契約をいたしました。契約後は設計担当がご要望をお聞きし、今まで見ていた施工例の良い部分を取り入れながら何度も打ち合わせを重ね、平成25年12月に工事着手、平成26年4月にはF様の思いのたくさん詰まつたお家がようやく完成しました。

リビングに設けたダイナミックな吹抜けは、開放感や家族のつながりが得られるだけでなく、空気の循環

を生む効果があります。一方で、気密・断熱性は高いので広々とした空間でも冷暖房効率が良く、加えてエアコンを使用した新方式の床下暖房により初期費用やランニングコストは抑えつつ、夏も冬も快適に過ごすことができとても満足されています。

また、家事動線は一ヶ所にまとめ、リビング後ろには大容量の収納スペースを設けることで小物や洋服、家の雑多なものが片付け易くなりLDKはすっきり。外遊びの道具は玄関のシューズクローケに、キッズインに設置した特注のポリカーボネートで作った隠せる収納は使いやすいと好評です。

このように住みはじめてからもう満足いただけたことが私たちの家づくりです。これからも快適に暮らし続けていただけるよう、末永いお付き合いをよろしくお願い致します。

一般的に照明器具は天井に付けるものと暗いところ、つまり均一でなく陰影をつくり出すことで空間に奥行き感も生まれます。

また、空間全体の光の分布も、窓から得られる採光と同じように、明るいところと暗いところ、つまり均一でなく陰影をつくり出すことで空間に奥行き感も生まれます。

明かりは必要なところだけ

住まいの明かりは昼間のように明るくする必要はあるでしょうか? 昼は仕事場の均一な蛍光灯の下で働き、夜もこうこうとした明かりの下では疲れてしまします。夜は、くつろぐという意味では照明は最小限にした方がいいのです。夜の落ち着きある明かりは高級ホテルの照明がそうであるように、天井からの明かりではなくソファの脇に置いたフロアスタンドを使うなど、必要な場所に必要な分の明かりがあればいいのです。その際、光源は白熱灯(橙色)の光で、照明器具も存在感のないデザインを選ぶことをお勧めします。

—ひょうご木のすまい協議会からのお知らせ—

「ひょうご木のすまい」産地見学ツアー

県産木材や木造住宅に興味のある皆様は、この機会にぜひご参加ください。
生産地(伐採現場)から製材工場・モデルハウスまでの木材の流れをバスで訪ねます。

見学先：伐採現場(宍粟市)・製材所(宍粟市)・モデルハウス(西宮市／宍粟市)



と き：H27年5月23日(土)
8:00～18:30(予定)
費 用：大人/1,000円
中学生以下/無料
集合場所：阪急西宮北口
またはJR姫路駅

※見学先は変更になる場合があります。
詳しくはお問合せ下さい。

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

〔融資制度の概要〕

融資利率0.9%固定(平成27年3月31日融資実行分迄)

●新築・増改築

融資限度額:2,000万円(返済期間25年以内)

但し県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能。尚、26年目以降の利率は1.9%になります。

●リフォーム

融資限度額:500万円(返済期間10年以内)

※平成27年4月1日以降の利率については、4月1日以降に県ホームページ等で公表される予定です。

詳しくはホームページをご覧下さい。[兵庫県 木造住宅ローン](#) 検索

ひょうご木づかい王国ポイント事業開始！

県産木材を50%以上使用した木造住宅をH27年3月以降に契約すると、県内農林水産品と交換できるポイントをプレゼント！
詳しくは林務課へお問い合わせ下さい。[TEL:078-362-9224]